

建築工学科 建築総合コース

		1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考	
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数			
教養科目	主題科目	科学の思想	選択	科学基礎論 科学トピックス	2 2							
	人間学	選択	芸術と文学 歴史学	2 2	心理学	2	比較文化論	2				
	現代社会の諸相	選択	社会学 政治経済論	2 2	法学	2	国際関係論	2				
	言語	選択	初習外国語 日本語表現法	1 1								
	健康科学	必修	体育	1						1		
	総合科目	選択	教養課題研究	2	総合科目	2						
	留学生科目	選択	日本の言葉A 日本の言葉B	1 1								留学生のみ受講可
	教養科目 計										12以上	
共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ 線形代数学	2 2						4		
	選択	基礎数学演習 微分積分学Ⅱ	1 2									
	物理系	必修	物理学	2						2		
	選択	基礎物理学演習 応用物理学	1 2									
	化学・生物系	必修	化学	2						2		
	選択	基礎化学演習 応用化学	1 2									
	実技系	必修	物理学実験 化学・生物実験	2 2						4		
	必修	ブラクティカルイングリッシュⅠA ブラクティカルイングリッシュⅠB ブラクティカルイングリッシュⅡA ブラクティカルイングリッシュⅡB	1 1 1 1	ブラクティカルイングリッシュⅢ ブラクティカルイングリッシュⅣ	1 1					6		
	英語系	必修	英語トレーニングⅠ 英語トレーニングⅡ 英語コミュニケーション基礎Ⅰ 英語コミュニケーション基礎Ⅱ	1 1 1 1	英語コミュニケーション応用Ⅰ 英語コミュニケーション応用Ⅱ	1 1				6	グローバル人材育成プログラム受講者は、英語系の必修科目の代わりに左記の科目を受講しなければならない。	
	選択	キャリアパスイングリッシュ	1									
情報系	必修	情報リテラシー	2						2			
基盤科目	必修	自主創造の基礎1 自主創造の基礎2	2 2							4		
	選択			統計学 物理工学 材料科学 環境科学 情報基礎科学 微分方程式	2 2 2 2 2 2							
	選択	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅠ	2	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅡ	2					4	グローバル人材育成プログラム受講者のみ受講可	
	必修	技術と経営	2	事業継承者・企業家の実務	2					4	事業継承者・企業家育成プログラム受講者のみ受講可	
基盤科目 計										32以上		

		1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考		
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数				
生産工学系科目	必修	キャリアデザイン	2	キャリアデザイン演習 技術者倫理	1 2	生産実習 プロジェクト演習	4 1	経営管理	2	12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。		
	選択					生産工学特別講義 生産管理 SDコミュニケーション	2 2 2	安全工学 産業関連法規	2 2	4以上	全学科共通科目		
	生産工学系科目 計										16以上		
専門工学科目	学科共通	必修	建築概論 一般構法 建築造力学Ⅰ	1 2 2	建築計画Ⅰ 建築環境工学Ⅰ 建築造力学Ⅱ 建築史Ⅰ 建築法規 建築材料Ⅰ 建築応用力学 建築計画Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2	鉄筋コンクリート構造 建築施工Ⅰ 建築設備Ⅰ 都市計画	2 2 2 2			29		
		選択	建築造力学Ⅰ演習	1	建築造力学Ⅱ演習 建築史Ⅱ 建築環境工学Ⅱ 木質構造 建築応用力学演習	1 2 2 2 1	建築造力学Ⅲ 建築材料Ⅱ 建築造力学Ⅲ演習 鉄筋コンクリート構造演習 建築設備Ⅱ 鉄骨構造 鉄骨構造演習 建築維持保全	2 2 1 2 2 1 2 2	建築デザイン プロジェクトマネジメント	2 2			
		コース	選択				集合住宅論 地盤工学 地震工学 建築施工Ⅱ 施設計画	2 2 2 2 2	風工学	2			
		選択			特別設計Ⅰ	1	ゼミナールA ゼミナールB	1 1	総合設計	2			
		必修	建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ	2 2	建築設計Ⅲ 建築設計Ⅳ 建築実験Ⅰ	2 2 2	建築設計Ⅴ	2	卒業研究	4	16		
	コース	必修				建築実験Ⅱ	2			2			
	選択					建築設計Ⅵ	2						
	上記、専門教育科目（選択）から指定された単位数の他に6単位数以上修得すること。 【6単位には、他学科・他コースの専門教育科目等の単位を算入することができます（※2参照）。】											6以上	
	専門教育科目 計											68以上	
	合計											128以上	

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数 [128 単位] のうち未修得が 24 単位以下 (18 ページ参照)。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

※1 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。

※2 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位 (科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目) を最大 6 単位まで専門教育科目の 68 単位内に算入できる。

また、あらかじめ認められた他大学 (東邦大学との単位互換) や他学部の科目 (相互履修科目) 等でも、教養科目、基盤科目又は専門教育科目に算入できることがある (詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照)。

建築工学科 建築デザインコース

		1年		2年		3年		4年		卒業要件 (単位数)	備考	
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数			
教養科目	主題科目	科学の思想	選択	科学基礎論 科学トピックス	2 2							
		人間学	選択	芸術と文学 歴史学	2 2	心理学	2	比較文化論	2			
		現代社会の諸相	選択	社会学 政治経済論	2 2	法学	2	国際関係論	2			
		言語	選択	初習外国語 日本語表現法	1 1							
		健康科学	必修	体育	1						1	
	総合科目	選択	教養課題研究	2	総合科目	2						
	留学生科目	選択	日本の言葉A 日本の言葉B	1 1							留学生のみ受講可	
	教養科目	計									12以上	
	共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ 線形代数学	2 2						4	
			選択	基礎数学演習 微分積分学Ⅱ	1 2							
物理系		必修	物理学	2							2	
		選択	基礎物理学演習 応用物理学	1 2								
化学・生物系		必修	化学	2							2	
		選択	基礎化学演習 応用化学	1 2								
実技系		必修	物理学実験 化学・生物実験	2 2							4	
		必修	プラクティカルイングリッシュⅠA プラクティカルイングリッシュⅠB プラクティカルイングリッシュⅡA プラクティカルイングリッシュⅡB	1 1 1 1	プラクティカルイングリッシュⅢ プラクティカルイングリッシュⅣ	1 1					6	
英語系		必修	英語トレーニングⅠ 英語トレーニングⅡ 英語コミュニケーション基礎Ⅰ 英語コミュニケーション基礎Ⅱ	1 1 1 1	英語コミュニケーション応用Ⅰ 英語コミュニケーション応用Ⅱ	1 1					6	グローバル人材育成プログラム受講者は、英語系の必修科目の代わりに左記の科目を受講しなければならない。
		選択	キャリアパスイングリッシュ	1								
情報系	必修	情報リテラシー	2							2		
	必修	自主創造の基礎1 自主創造の基礎2	2 2							4		
連携科目	選択			統計学 物理工学 材料科学 環境科学 情報基礎科学 微分方程式	2 2 2 2 2 2							
	必修	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅠ	2	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅡ	2					4	グローバル人材育成プログラム受講者のみ受講可	
基盤科目	必修	技術と経営	2	事業継承者・企業家の実務	2					4	事業継承者・企業家育成プログラム受講者のみ受講可	
	基盤科目	計								32以上		

		1年		2年		3年		4年		卒業要件 (単位数)	備考			
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数					
生産工学系科目	必修	キャリアデザイン	2	キャリアデザイン演習 技術者倫理	1 2	生産実習 プロジェクト演習	4 1	経営管理	2	12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。			
	選択					生産工学特別講義 生産管理 SDコミュニケーション	2 2 2	安全工学 産業関連法規	2 2	4以上	全学科共通科目			
	生産工学系科目	計									16以上			
専門教育科目	学科共通	必修	建築概論 一般構法 建築造力学Ⅰ	1 2 2	建築計画Ⅰ 建築環境工学Ⅰ 建築造力学Ⅱ 建築史Ⅰ 建築法規 建築材料Ⅰ 建築応用力学 建築計画Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2	鉄筋コンクリート構造 建築施工Ⅰ 建築設備Ⅰ 都市計画	2 2 2 2			29			
		選択	建築造力学Ⅰ演習	1	建築造力学Ⅱ演習 建築史Ⅱ 建築環境工学Ⅱ 木質構造 建築応用力学演習	1 2 2 2 1	建築造力学Ⅲ 建築材料Ⅱ 建築造力学Ⅲ演習 鉄筋コンクリート構造演習 建築設備Ⅱ 鉄骨構造 鉄骨構造演習 建築維持保全	2 2 1 2 2 1 2 2	建築デザイン プロジェクトマネジメント	2 2	15以上			
		コース	選択		デザイン論 設計論	2 2	環境デザイン 集合住宅論 エクステリアデザイン	2 2 2						
		選択			特別設計Ⅰ	1	ゼミナールA ゼミナールB	1 1	総合設計	2				
		学科共通	必修	建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ	2 2	建築設計Ⅲ 建築設計Ⅳ 建築実験Ⅰ	2 2 2	建築設計Ⅴ	2	卒業研究	4	16		
	コース	必修					建築設計Ⅵ	2			2			
	選択				特別設計Ⅱ	1	特別設計Ⅲ	1						
			上記、専門教育科目（選択）から指定された単位数の他に6単位以上修得すること。 【6単位には、他学科・他コースの専門教育科目等の単位を算入できることがあります（※2参照）。】										6以上	
	専門教育科目	計										68以上		
	合計											128以上		

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数 [128 単位] のうち未修得が 24 単位以下 (18 ページ参照)。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

※1 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。

※2 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位 (科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目) を最大 6 単位まで専門教育科目の 68 単位内に算入できる。

また、あらかじめ認められた他大学 (東邦大学との単位互換) や他学部の科目 (相互履修科目) 等でも、教養科目、基盤科目又は専門教育科目に算入できることがある (詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照)。

建築工学科 居住空間デザインコース

		1年		2年		3年		4年		卒業要件 (単位数)	備考	
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数			
教養科目	主題科目	科学の思想	選択	科学基礎論 科学トピックス	2 2							
	人間学	選択	芸術と文学 歴史学	2 2	心理学	2	比較文化論	2				
	現代社会の諸相	選択	社会学 政治経済論	2 2	法学	2	国際関係論	2				
	言語	選択	初習外国語 日本語表現法	1 1								
	健康科学	必修	体育	1						1		
	総合科目	選択	教養課題研究	2	総合科目	2						
	留学生科目	選択	日本の言葉A 日本の言葉B	1 1								留学生のみ受講可
	教養科目	計									12以上	
	共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ 線形代数学	2 2						4	
		選択	基礎数学演習 微分積分学Ⅱ	1 2								
物理学系		必修	物理学	2						2		
選択		基礎物理学演習 応用物理学	1 2									
化学・生物系		必修	化学	2						2		
選択		基礎化学演習 応用化学	1 2									
実技系		必修	物理学実験 化学・生物実験	2 2						4		
必修		ブラクティカルイングリッシュⅠA ブラクティカルイングリッシュⅠB ブラクティカルイングリッシュⅡA ブラクティカルイングリッシュⅡB	1 1 1 1	ブラクティカルイングリッシュⅢ ブラクティカルイングリッシュⅣ	1 1					6		
英語系		必修	英語トレーニングⅠ 英語トレーニングⅡ 英語コミュニケーション基礎Ⅰ 英語コミュニケーション基礎Ⅱ	1 1 1 1	英語コミュニケーション応用Ⅰ 英語コミュニケーション応用Ⅱ	1 1				6	グローバル人材育成プログラム受講者は、英語系の必修科目の代わりに左記の科目を受講しなければならない。	
選択		キャリアパスイングリッシュ	1									
情報系	必修	情報リテラシー	2						2			
連携科目	必修	自主創造の基礎1 自主創造の基礎2	2 2							4		
	選択			統計学 物理工学 材料科学 環境科学 情報基礎科学 微分方程式	2 2 2 2 2 2							
	必修	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅠ	2	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅡ	2					4	グローバル人材育成プログラム受講者のみ受講可	
	必修	技術と経営	2	事業継承者・企業家の実務	2					4	事業継承者・企業家育成プログラム受講者のみ受講可	
基盤科目	計									32以上		

		1年		2年		3年		4年		卒業要件 (単位数)	備考		
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数				
生産工学系科目	必修	キャリアデザイン	2	キャリアデザイン演習 技術者倫理	1 2	生産実習 プロジェクト演習	4 1	経営管理	2	12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。		
	選択					生産工学特別講義 生産管理 SDコミュニケーション	2 2 2	安全工学 産業関連法規	2 2	4以上	全学科共通科目		
	生産工学系科目	計									16以上		
専門工学系科目	学科共通	必修	建築概論 一般構法 建築構造力学Ⅰ	1 2 2	建築計画Ⅰ 建築環境工学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ	2 2 2	鉄筋コンクリート構造 建築施工Ⅰ 建築設備Ⅰ 都市計画	2 2 2 2			29		
	コース	必修					集合住宅論	2			2		
	学科共通	選択	建築構造力学Ⅰ演習	1	建築構造力学Ⅱ演習 建築史Ⅱ 建築環境工学Ⅱ 木質構造 建築応用力学演習	1 2 2 2 1	建築構造力学Ⅲ 建築材料Ⅱ 建築構造力学Ⅲ演習 鉄筋コンクリート構造演習 建築設備Ⅱ 鉄骨構造 鉄骨構造演習 建築維持保全	2 2 1 1 2 2 1 2	建築デザイン プロジェクトマネジメント	2 2	15以上		
	コース	選択	住居学	2	住居史	2	照明デザイン エクステリアデザイン	2 2					
	学科共通	選択			特別設計Ⅰ	1	ゼミナールA ゼミナールB	1 1	総合設計	2			
	必修	建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ	2 2	建築設計Ⅲ 建築設計Ⅳ 建築実験Ⅰ	2 2 2	建築設計Ⅴ	2	卒業研究	4		16		
	コース	選択	住宅設計表現演習	2	家具デザイン	1	インテリアデザイン 建築設計Ⅵ	2 2					
	計											6以上	上記、専門教育科目（選択）から指定された単位数の他に6単位以上修得すること。 【6単位には、他学科・他コースの専門教育科目等の単位を算入できることがあります（※2参照）。】
	専門教育科目	計										68以上	
	合計											128以上	

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数 [128 単位] のうち未修得が 24 単位以下 (18 ページ参照)。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

※1 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。

※2 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位 (科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目) を最大 6 単位まで専門教育科目の 68 単位内に算入できる。

また、あらかじめ認められた他大学 (東邦大学との単位互換) や他学部の科目 (相互履修科目) 等でも、教養科目、基盤科目又は専門教育科目に算入できることがある (詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照)。